



東本郷

元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい 東本郷小

学校だより

令和3年6月1日発行
川口市立東本郷小学校
TEL: 284-8076

学習指導の充実に向けて

校長 朝倉 伸行

今年度になり早くも二月が経ちました。最近の学校の朝は、子供たちの元気な挨拶と自分の植物を世話する子供たちの声の賑わいから始まっています。校内の木々に目を移すと、葉が青々と茂り、紫陽花は美しく彩りを添え、日々、季節の変化と生物の成長を感じています。

5月下旬には、急に気温が高くなり、早くも熱中症への注意が必要な時期となりました。学校では、気温や暑さ指数（WBGT）に応じて、室内ではエアコンの使用や屋外の活動の中止などを判断していきます。この時期は体が暑さに慣れていない時期でもあり、熱中症になりやすくなっています。屋外の活動では、こまめな水分補給や休憩を入れながら対応していきます。ご家庭では、『早寝・早起き・朝ご飯』の規則正しい生活習慣と水筒の持参などの熱中症対応にご協力をお願いします。

さて、今月は学校で行われている教育活動について話をします。各学校では、学習指導要領を踏まえ、地域や学校の実態に応じて教育課程（カリキュラム）を編成して教育活動が行われています。学習指導要領とは、これからの時代に必要となる児童の資質・能力を考慮した教育の目標や指導内容を国の基準として定めたもので、平成29年3月に新たな学習指導要領が示されました。その内容には、「子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有すること。」「知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成すること。」「児童が何のために学ぶのか、何ができるようになるかを意識しながら、教員が学習指導に取り組んでいくこと。」などが改訂のポイントとして示されています。そして、小学校では令和2年度から、この学習指導要領に基づいた教育活動が始まっています。

本校では今年度、埼玉県学校食育会から『生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校等支援事業』や川口市教育委員会から『学校ファーム推進校』としての委嘱を受け、本校の特色の1つである学校ファームを活かした農業体験を通して食の大切さを学び、児童の学びや発見の喜びを実感できる教育活動の実現に取り組んでいます。また、川口市教育委員会より、令和3・4年度の2年間にわたり『学力向上に関する研究』の委嘱も受け、『自分の考えを表現し、学び合うことのよさを実感できる子供の育成』を実現するため、教員が指導法を研究し、日々の学習指導に取り組んでいます。さらには、GIGAスクール構想に基づき配備されたタブレット等を学習活動に活用しながら、児童一人一人に最適で効果的な学びや支援の実現に向けて模索しているところです。このように本校では、新学習指導要領に基づいた学習指導の充実に向けて、日々教員が研鑽を積み、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成に取り組んでいます。

今月5日には、運動会を実施します。コロナ禍において感染拡大防止に努めながらの実施となりますが、保護者の皆様には、児童一人一人が元気いっぱい、やる気いっばいに運動する姿をご覧いただきたいと思っております。

